



課題解決型高度医療人材養成プログラム

ケースとデータに基づく病院経営人材育成

開講!!



キックオフシンポジウムのお知らせ

日時：2018年1月28日(日) 13時～15時20分 参加費：無料
場所：慶應義塾大学 三田キャンパス東館6階 G-Lab 定員：100名

プログラム： 13時～13時5分	開会挨拶 武林亨(慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科委員長・医学部教授)
13時5分～13時25分	講演1「大学病院経営の現状と将来(仮)」 北川雄光(慶應義塾大学病院長・医学部教授)
13時30分～13時50分	講演2「医療、介護の動向と病院の人材育成(仮)」 宇都宮啓(厚生労働省大臣官房生活衛生・食品安全審議官)
13時55分～14時25分	講演3「医療政策の動向と病院経営(仮)」 田中滋(慶應義塾大学名誉教授)
14時30分～15時00分	パネルディスカッション「求められる病院経営人材像を巡って」 田中滋、宇都宮啓、北川雄光、斐英洙
15時00分～15時20分	プログラム紹介「ケースとデータに基づく病院経営人材育成」 斐英洙(慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科特任教授)

*終了後に、本コースの受講に関する個別相談を行います。

申し込み

①氏名、②所属・役職、③連絡用メールアドレスを記載し、<am-gsham@adst.keio.ac.jp>までメールにてお申し込み下さい。

ケースとデータに基づく病院経営人材育成とは？

病院経営は、社会的に高い責務を果たしつつ、サステイナブルな経営を実現することが求められます。よって、絶対解の無いと言われる経営課題に対して正面から向き合い、課題解決へ向けて行動できる実践的経営人材の育成が求められています。本プログラムは、ケース討議を通じ、ますます厳しくなる経営環境において、創発性に富みかつ課題発見と解決力・実行力のある実践的病院経営人材の養成を目指します。

貴院経営層・事務職員等で病院経営を学びたい方、本プログラムにご興味ある方はお気軽にお問い合わせください！

お問い合わせ先：「ケースとデータに基づく病院経営人材育成プログラム 事務局」 am-gsham@adst.keio.ac.jp